

科名 外科
 対象疾患名 食道癌
 プロトコール名 NDP+DOC

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1 … 8 … 15 … 21
1	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	ルートキープ	↓
2	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ アロカリス デキサート	0.75mg 235mg 6.6mg	30分かけて	↓
3	点滴注	側管	ネオレスタール 生理食塩液	10mg 50mL	30分かけて	↓
4	点滴注	側管	ドセタキセル 生理食塩液	60mg/m ² 250mL	60分かけて	↓
5	点滴注	側管	アクブラ 生理食塩液	80mg/m ² 500mL	120分かけて	↓
6	点滴注	側管	ソルアセトF	500mL	1時間かけて	↓
7	点滴注	側管	ソルアセトF	500mL	1時間かけて	↓

★1クール=21日

～MEMO～

day2～3にデカドロン1回4mgを1日2回朝、昼食後に内服。(8mg/day)

<ドセタキセル>

調製時、完全に溶解、混和したことが確認できるまで緩やかに混和操作を繰り返すこと。

アレルギー好発時期:初回、2回目

投与開始から10分間はベッドサイドを離れない。

自然落下方式で投与する場合、輸液セットに表示されている滴数で投与速度を設定すると、目標に比べ投与速度が低下するので、滴数を増加させて設定する等の調整が必要である。

滴下制御型輸液ポンプを用いる場合は、流量を増加させて設定する等の調整が必要である。